「APTEC賛助会員様感謝の会」概略＆アンケート結果

実施日時：2023年３月６日（月）12時30分～14時50分
実施場所：シティプラザ大阪
参 加 者 ：38名
プログラム ：

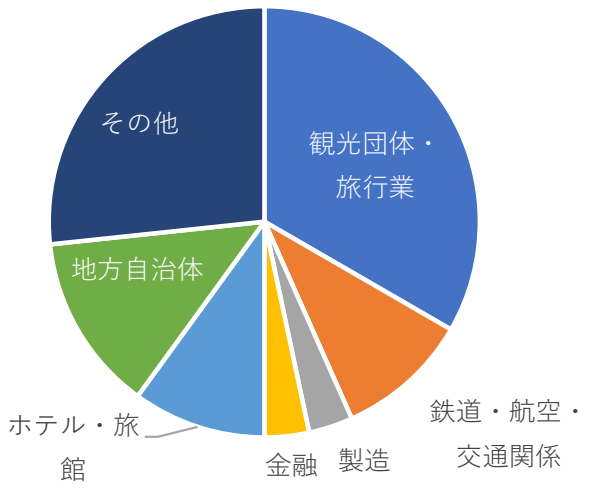
内　容	
12:00	受付
12:30	開会挨拶
12:35	理事、監事、サステナブル委員のご紹介
12:45	食事、歓談、ネットワーキング（立食ビュッフェスタイル）
	会場移動（同フロアの「眺」）
13:15	第7回UNWTOガストロノミーツーリズム世界フォーラムに向けた 「日本酒＋クラシック音楽＋APTECの連携事例」
13:30	関係者コメント（奈良豊澤酒造 豊澤社長） 奈音の試飲（ホテルスタッフによるサーブ）
13:45	正暦寺大原弘信ご住職の講演 「日本清酒のお話し」
14:05	休憩（コーヒーブレイク）
14:15	賛助会員様プレゼンテーション（３社）
14:40	閉会挨拶
14:45	閉会（アンケートのお願い）

＜賛助会員様プレゼンテーション＞
①一般社団法人 南丹市美山観光まちづくり協会
②一般社団法人 ツーリストシップ
③一般社団法人 明和観光商社

事例紹介動画
https://youtu.be/tIEeZkWhOho

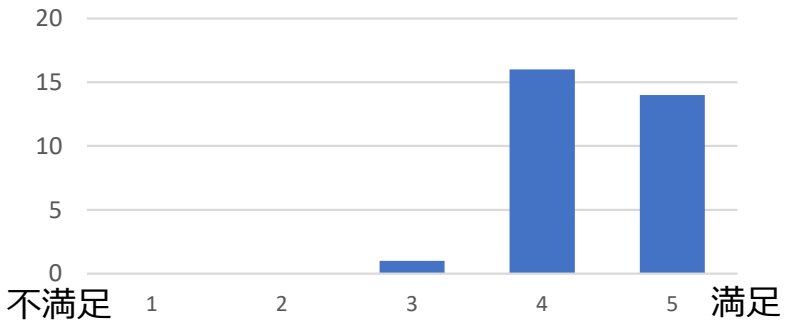
【アンケート回収31件】

Q1: 参加者業種

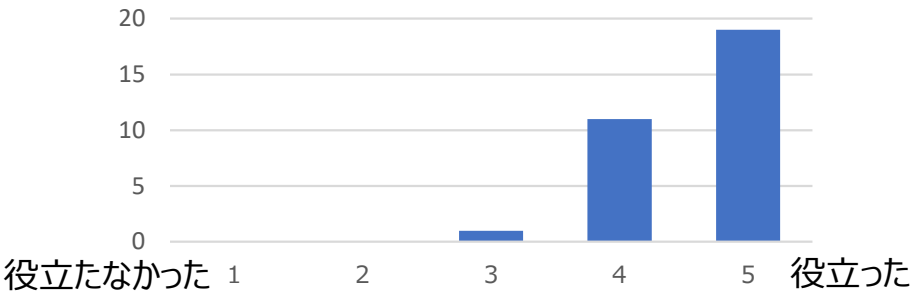


「APTEC賛助会員様感謝の会」アンケート結果

Q2:「感謝の会」にはどのくらい満足されましたか？



Q3:ご自身の仕事との関連性や仕事に役立つ部分はありましたか？

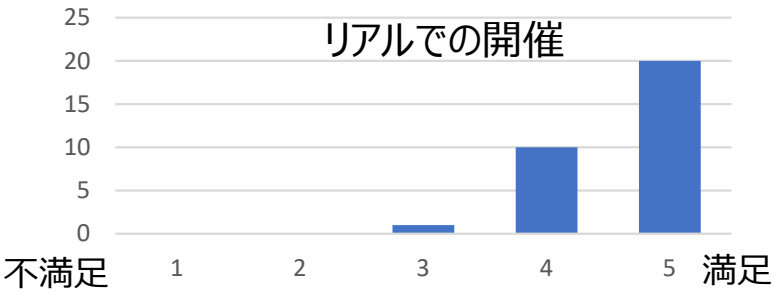


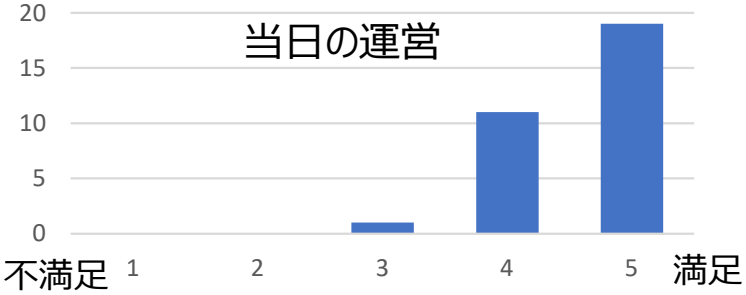
Q4:「感謝の会」では、主にどのようなことを習得しましたか？

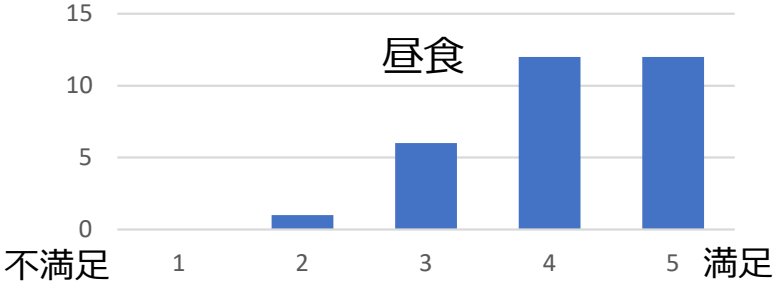
持続可能な観光に取組んでいる仲間の存在を認識することができた。
清酒とクラシック音楽とのコラボ、大変興味深いテーマで学ぶことが多い内容でした。
日本酒の知識
メンバー構成やガストロノミーへの取組みについて理解できた。
成功事例は参考になる。
奈良の地において新しいプロジェクトが始まっている事。
日本酒の観光振興へのポテンシャル。
正暦寺もぜひ訪問したいと思いました。
持続可能な観光地域の取組とNetwork。
文化、伝統を言語化して伝える重要性。
ごあいさつ、名刺交換が出来ました。
コロナ後へ、様々なことが動き始めている事。
清酒の工程は勉強になりました。
参加者同士の交流による、それぞれの取組内容。
今後のコラボレーションが楽しみです（”ツーリストシップ”）。
賛助会員事例発表は参考になりました。
ツーリストシップのような新たな取組を知れて良かったです。
地域の具体例
ネットワーキング
サステイナブルツーリズムの現状、拡張の方向性（地域ごと）。
奈音の成り立ちや会員のプレゼンが勉強になった。
ツーリストシップ
他の賛助会員との交流。

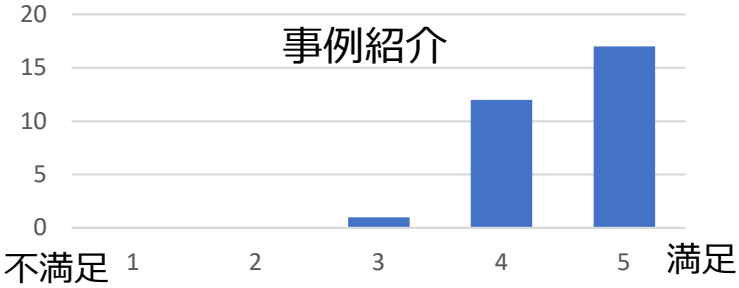
「APTEC賛助会員様感謝の会」アンケート結果

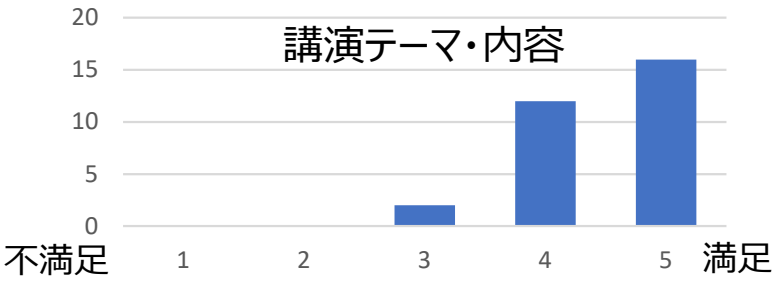
Q5:「感謝の会」に関する以下の項目について、どのくらい満足されましたか？

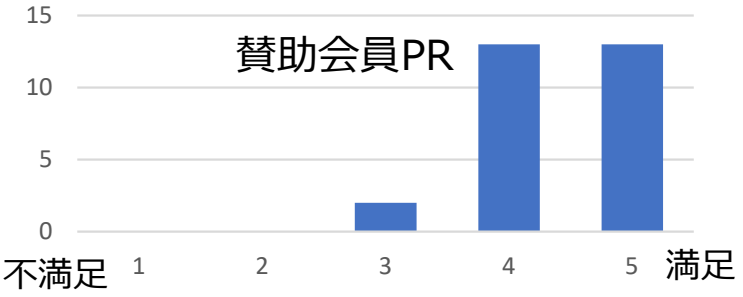












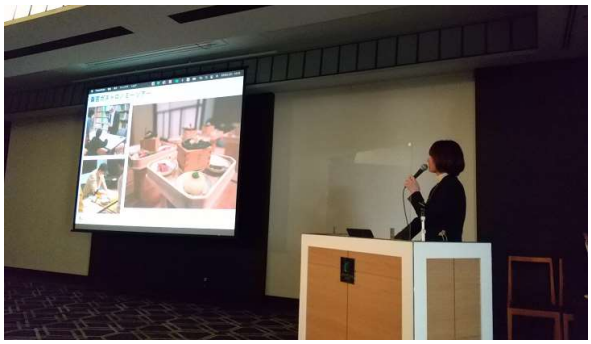
Q6:イベント運営に関するその他のフィードバック

ていねいな対応ありがとうございました。
ありがとうございます。
会員間の交流がしたい。
スムーズかつ細やかな気遣いがされていました。
対面でのネットワークづくりの重要性を改めて認識しました。
伏見で酒蔵ツーリズムを実践していますので興味深かった。
ランチタイムのネットワーキングの時間がもう少し長ければ良かった。
事例紹介と賛助会員PRについては、例えば「ガストロノミー」「SDGs」といったテーマ設定がある方がよい。
他の参加者の方々との交流もさせていただき、ありがとうございました。
頑張ってください。
地域と地域の連携が見えれば良いのでは。
とても良かったと思います。
沖縄でもやってほしいです。
食事なしで繰り下げて開催してもいいのでは。
「眺」の間がやや寒く感じました。
大変良かった。
対面交流できたのが良かったです。
引続き年に一度でも開催してほしい。

「APTEC賛助会員様感謝の会」アンケート結果

Q7:本日の事例紹介や講演内容についてご質問があれば記載下さい

新しい知識を得ることが出来ました！
本日の事例はいずれも今後の新たな方向性が見えるような事例でとても良かったです。
すべて興味深いテーマでした。ありがとうございました。
３社のプレゼンが興味深かった。
それぞれもう少しお話が聞きたかったです。
正暦寺の話はおもしろかった。
よかった
ツーリストシップにカテゴリーの規定があればぜひご教示頂きたいです。

Q8:今後取り扱ってほしいテーマは何ですか？

INSTO関連の動き
サステイナブルツーリズムについて
一方的ではなくパネルディスカッションがあるといいなと思いました。
観光テック、スタートアップ、食
アジア諸国の持続可能な観光の最新情報・動向
MICEのST基準指導の動き（GSTC-IにMICEが追加予定を受けて）。
食材生産からのガストロノミーの取組み
「ツーリストシップ」のお話をさらに学びたいと感じました（京都のオーバーツーリズム、観光マナーにも接しています）。
各地域での先進的な観光誘客の取組み。
賛助会員同志の交流会等を行われるでしょうか？
文化遺産の保全と活用
インバウンドの未来
DMOの成功事例
ユニバーサルツーリズム（国内、海外）
観光の今後
サステイナブルコンテンツ
持続可能な観光開発（継続して）